

4月末の人口
 世帯数 568世帯
 男 746人
 女 738人
 計 1,484人
 (馬路 1,061人)
 (魚梁瀬 423人)

広報 うまじ

昭和63年4月30日発行
 第二十七号
 編集 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



▲収穫「いたどり」(馬路中学校)

緑のシャワーで 心と体をリフレッシュ



新鮮な空気を胸いっぱい吸って、静かな森の空間を散歩する——森林浴は、わたしたちの疲れた体をいやし、明日への活力を与えてくれます。

さあ、あなたも、家族や友達と一緒に森林へ出かけ「緑のシャワー」を体いっぱい浴びてみようではありませんか！

今月のスポット

<<<< 2 月 >>>>

- 2日 県教育委員会総合訪問（魚梁瀬中学校）
- 4日 村内校長会（就改センター）
- 6日 移動巡回図書
- 9日 選挙管理委員会（就改センター）
- 10日 馬路家庭教育学級（就改センター）
- 11日 中芸地区子ども会駅伝競走大会（安田～中山）
- 13日 馬路小学校校内マラソン大会
- 18～22日 東部美術展（東洋町）
- 20日 木の里づくりシンポジウム（就改センター）
- 21日 馬路・魚梁瀬高齢者教室（日和佐）
- 29日 農協・森林組合総会（就改センター）

<<<< 3 月 >>>>

- 2日 馬路小学校ひな祭り発表会（就改センター）
- 7日 村内校長・教頭会（就改センター）
- 9日 馬路保育所おわかれ発表会
- 8～16日 3月定例議会（就改センター）
- 10日 営林署植樹祭
- 14日 馬路中学校卒業式（就改センター）
- 16日 移動巡回図書
- 19日 魚梁瀬中学校卒業式（魚梁瀬体育館）
- 23日 馬路小学校卒業式（就改センター）
- 23日 魚梁瀬小学校卒業式（魚梁瀬体育館）
- 24日 魚梁瀬保育所卒園式
- 26日 馬路保育所卒園式
- 27日 村観光開き
- 27日 馬路PTA研修旅行（高速博）
- 30日 村植樹祭・庄屋祭
- 31日 馬路体育会総会（就改センター）

<<<< 4 月 >>>>

- 1日 馬路営林事務所山祭り（就改センター）
- 3日 魚梁瀬弓射式・桜まつり撮影会
- 6日 魚梁瀬保育所入園式
- 7日 馬路保育所入園式
- 7日 村内小・中学校入学式
- 8日 中芸地区保健婦ブロック会（就改センター）
- 8日 人権相談（就改センター）
- 9日 馬路婦人会総会（就改センター）
- 11日 村内校長・教頭会（就改センター）
- 16日 馬路地区職域ソフトボール大会（村民運動場）
- 21～22日 総合検診（就改センター・魚梁瀬体育館）
- 23日 馬路高齢者教室
- 28日 魚梁瀬高齢者教室

フォト・フォーカス



↑ 2月13日 校内マラソン大会



↑ 3月9日 おわかれ発表会



↑ 3月27日 PTA研修旅行



↑ 3月30日 植樹祭



↑ 4月7日 入園式

村内あちらこちら



↑シャッターチャンス

平家の里を写す

＝魚梁瀬弓射式・桜まつり撮影会＝

四月三日、馬路村観光協会、魚梁瀬古式弓射式保存会主催による魚梁瀬弓射式・桜まつり撮影会は、好天にも恵まれ魚梁瀬中央公園には、カメラを肩に約七十人のカメラマンが集まりました。

今回の撮影会は、復活した弓射式の保存継承と、充実発展をさすともに、平家の里魚梁瀬の景観をカメラ

におさめ、村内外の多くの方に知ってもらうを目的として開催しました。

前日降りつづいた雨もすつかりあがり、絶好の撮影会となりました。ただ一つ残念なことに、今年の桜はまだつぼみの状態。それではと、公園を皮切りに移動撮影会を開始しました。

三人のモデルを中心にカメラの放列。身振り手振りを交えた注文に、笑顔でこたえた撮影会も十二時三十分を終了。

一時からは、公共用地に場所を移して弓射式の撮影会。

烏帽子に白衣、黒ばかまに身を固めた氏子が、古式ゆかしく弓を射る。射手八人が二組に分かれ、四人づつ交代で「鬼」と書いた矢を放ち、的に当たれば太鼓の音とともにシャッターの音。

カメラを前に、緊張していた射手も一矢、二矢と射るうちに神酒の力もかりてか、那須与一ばりにしだいに的に当たりだした。最後に四方悪魔払いの矢が射場四方の地面に放たれ祭りが終わるとともに、撮影会の全日程が終了しました。

五月中に入選者の発表をし、コミュニケーションうまじに展示する予定です。

なお満木荘では、庭園を撮影会場として提供していただきありがとうございました。

馬路・魚梁瀬俳句会

清子

惚け防止笑って歌って春の雨

善心

今日迷い今日さとりつつ露のとう

千鶴子

古稀にして学ぶ母あり梅二月水がめの柄杓にシャリリ薄氷

うた子

高齢者楽しい旅行寒強し

寒くともアネモネの花はころびて

百合子

嫁の荷の乙女の匂い桃の花葬式の行くてにほぐれ杉の花

眸

足音は幼子のもの春近し春寒く距離ちぢまらぬ人との歩

稚子

母思う父思う今日小正月春の雨カタカナ辞典読みふける

喜美栄

雪の日も老婆の気負もえてます春の旅岬の波で厄をぬけ

麗山子

父祖の墓殊にけふらせ畦を焼く野仏の傾く影や水温む

農協だより

LPガス消費者の皆様へ

日頃は、農協LPガスを御使用頂きましてありがとうございます。

農協では液化石油ガス法に基づき、LPガス事故を未然に防ぎ安心してご使用頂けるよう努力致しております。

この度緊急時対策として、何時でも対応出来る有資格者職員は次のとおりです。よろしくお願い致します。

緊急時連絡先職員名

馬路	清岡敏光	④-2271
	山中一茂	④-2249
	笹岡俊	④-2415
	東谷望史	④-2466
	井上博俊	④-2014
魚梁瀬	北岡雄一	④-2261
	萩野泰久	③-2415
	山崎惟男	③-2471

馬路村農業協同組合

本所事務所	④-2021
〃購買	④-2023
支所事務所	③-2331
〃購買	③-2332
馬路村役場	④-2111
役場魚梁瀬支所	③-2211
中芸消防	119番
中芸消防馬路屯所	④-2210

職員人事異動

三月三十一日付(退職)

笹岡 保参事

同氏は四十三年に役場入りし、十九年七月月にわたり、村行政に尽力されました。

長い間ご苦労さまでした。

四月一日付(内は旧所属)

中川 万士……教育委員会

(住民課)

笹岡 和美……住民課

(教育委員会)

岩田ひとみ……教育委員会

(総務課出納)

丸山 佳子……魚梁瀬保育所

(馬路保育所)

市川 滋子……馬路保育所

(魚梁瀬保育所)

四月一日付(新採)

木下 彰二……総務課出納

上総 りさ……魚梁瀬支所

高橋亨医師の後任として新しく、島崎達也医師が診療所の管理・医療等にあたられています。



上総 りさ



木下 彰二

1971年「二人だけの朝」で映画界にデビュー、一躍人気スターとなる。1984年、中曽根首相訪中の際ゲストとしてレポーター役に起用されるなど日・中文化交流の柱として活躍中。1950年生れ。



木の里づくりシンポジウム 森林・林業の活性化と 山村のリフレッシュ

記念講演 中野良子

木を生かす山を生かす木の里として、より以上に活力ある馬路村を創造するために、先進事例に学び、広く意見を求め、その道すじを明らかにしたいと思っています。馬路村では「木の里づくり」事業の一環として、女優の中野良子さんを迎え「木の優しさ」と題して記念講演を開催しました。また、五人のパネリストに中野さんに加わり、馬路村をどうすればよいのかのご提案を願ったパネルディスカッションも行いました。今回は、記念講演の内容をご紹介します。

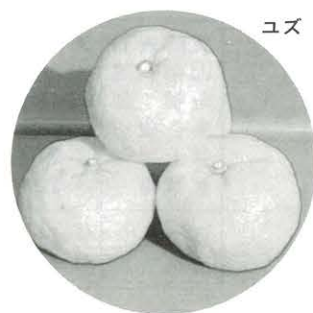
東京に16年間も住んでいると、木の里というイメージをいつぱいふくらませてくるわけだから、木がいっぱいないと、「ウツン」、「うそつき」というふうになっってしまう。

午前中、散歩がてら村を歩かせていただいて、保育園はカラフルでいいが、学校がコンクリートでできているのがつくりました。もつと杉がいろんなところに使われていていいのではないのでしょうか。

ユズジュースをはじめただくのですが、これをカクテルにするのは、今の時代オシャレが必要。今のような豊かな時代になつてきたからみんな選ぶ力がでてきた。

氷が入っているのと入らないのでは、入っている方を選ぶし、ユズの花を添えるとかした方がただの氷入りユズジュースよりもそっちを選ぶ。

この村をみると素朴とか純朴ではあるが、今の時代は世界中



ユズ

が素朴、純朴だけではだめで、素朴と純朴イコール自然そこに知恵が入っていないといけない。

それは人間である証拠である。人間は美しいものを愛するのだから、そこに愛情とか知恵を入れなければならない。それが私だったら氷も入れて、ユズの花かユズの実かどつちかを添えるわけです。綺麗なグラスをガラス会社と提携して、ユズのカクテルをつくる。ここまでいったら帝国ホテルでも大丈夫なわけです。

素敵なホテルでユズカクテルをいただく、

「意外とおいしいじゃない。これどつからきたの？、アメリカ？、フランス？」

「いや馬路ですよ。四国の太平洋の方にある馬路というところからきたんですよ。」

「日本もなかなか捜せばあるじゃない。」ということになる。でも、そこまでいくのにいろいろ

んな人が運んだり、知恵を出したり、いまいったようなことをやる作業がなければいけない。それを惜しむと日本全国むらおこしの中でおくれているってしま

う。
杉の里や木の里がコンクリートを使うのが私には全然わからない。東京の人は好きでコンクリートを使っているわけではない。安くて簡単で便利だから使っている。都会のイメージでは木は高い。そのイメージチェンジをまずしなければいけない。

←就業改善センター



例を出すと、ユズは甘くて、香り高いものであり、優雅な飲み物であるということとを皆がどんな言わなければいけない。行く場所、行く場所にユズジュースをさげていかなければいけない。

コンクリで作ったから近代的



だという時代があった。コンクリで作ることが近代都市に近づくことだというふうに思われてきたが、私はそうじゃないと思う。材料はなんでもいい。デザインと色だと思ふ。形と色が今風か昔風かだと思ふ。

だから、コンクリで作っても、昔風のデザインと色だったら昔風だから、杉で作ってもデザインがかつこよく今風の雰囲気があれば近代的だ。木を今風のデザインと色に変えることに一番力を注ぐことです。

馬路のあかりの中で、気に入ったものがあつた。町でみても、自分たちがあれしかなかったと思わないで、自分だつたらもうちょっとこうするか、村中がそういう智慧を出さなければいけない。

い。アメリカなんかでは、知恵が何千万、何億円で売れる。

村人が今の時代は、皆が宣伝部となり、電通にまかせない。全員が電通である。全員が村長であると思わなければだめである。個性ということは知恵ということだ。と私は思う。

知恵を表現しなければだめだ。納戸にしまつておいてはだめだ。今の時代は引っこんでいてはだめです。表現しないと愛情がない。つめたいわけです。表現することはあたたかい愛情である。

ちよつと変わったことをやる失敗する——それもいいことだ。

学校で杉の木サークルとか杉の木研究会といったものを作つたらどうか。子どもの知恵というのはいち以外とおもしろい知恵がある。地球上の流れと、東京の流れ、地方の流れといろんな流れがある。それをできるだけ、テレビや新聞とか自分が旅をするというところで流れをキャッチすることだ。

今、世界はこんな流れをしている。だけど馬路村ではこんな流れである。東京はこんな流れである。高知はこんな流れである。自分の中に流れをよく見てキャッチしていく。そうすると

答えが出てくる。どっちの方向に流れていけばよいのか。

東京の流れにあわせるかどうか。合わせない方がいい場合もある。逆流の方がいい場合もある。逆に合わせる必要もある。私の場合は両輪の流れが一番いいと思う。両方の流れをもつこと、二つの流れをキャッチしてその流れの中に、ある時は世界の流れの中に入つてみる。

教育というのは刺激であると言つた人がいる。刺激というと悪くとらえるがそうじゃなくて、悪い刺激といふ刺激の2種類ある。

だけど刺激がないと何も生まれない。よく皆さん人生の中ですばらしい経験をしますが、人にあるのも刺激です。ある事件だつて刺激となる。馬路に刺激をもつてくるには、いろんな人がまず、こなればいけない。逆に皆ながどつかえいかなければいけない。

いけば刺激にあたつてくる。刺激が心の練り「気練」という言葉があるが、気持ちを練るわけです。この気持ちを練るといふような智慧が出てくる。

それは実際に、あかりにみられるように杉の姿に生かされている。

都会では木を使う要素はたくさんある。皆なが開拓しなければいけない。

知っていますか

田舎あっせん

カントリーライフガイド事業

この事業は、高知県が県下の市町村からの情報を取りまとめ、新聞やパンフレット等で紹介し、田舎志向派に情報を提供するとともに、地域の活性化に向けての明るい材料とするものです。

今人口、情報が過密する「都市」を離れ、自然とのふれあいや、より人間らしい生活を求めて「田舎」で暮らしたいという人達が、年々増加しつつあります。

高知県は、全国有数の過疎県ですが、豊かな自然に恵まれた県でもあります。県内各地に住む人のいなくなった家や、放置された田畑が豊富にあり、田舎暮らしを実践しようとする人達には、もつてこいの土地柄といえます。

田舎暮らしは、四季折々の美しさを併せもつて、現実とはかなりのギャップがあるので

が、それをあえてふまえて、田舎暮らしを希望する方達のために、過疎地域の空き屋、空き地等を、あっせんしようというものです。

馬路村も過疎化が進むなかで、人口減をくい止め、村の活性化、資源の有効利用をはかるためにも、まず村内に住む人を増やす必要があります。

役場には、時々都会の人から「田舎に住みたいので、農地付きの空屋、廃屋等がないか、あれば現地をみたい」との照会があります。現状では、空き家等がわからず紹介できない状態です。村内にも、空き家等が、ぼつぼつみられます。

空き家、空き地、廃屋等を持つていらっしゃる方々、または御存知の方で、あっせんにご協力してくださる方があれば幸いです。

役場では、村外の人を村を通じて所有者と交渉、契約（買い取り、貸し借り等）を行い、利用してもらう内容となっております。

今、高知県でも「カントリーライフガイド事業」として取り組んでいますので「貸してもよい、売ってもよい」等の方がありましたら、ぜひ役場総務課まで御一報ください。調査の上、台帳を作成し紹介に努めます。役場総務課

（電話 四二二二一）

教育の窓



馬路村内

教員の異動

四月一日付けで次のように異動が行われました。

転出された先生

(一)内は、馬路村での在職年数、および転出先

▼馬路小学校▲

○田中良典(7年・伊尾木小)

○大場幸平(1年・川北小)

▼魚梁瀬小学校▲

○高松明子(2年・安田小)

▼馬路中学校▲

○竹内甚吉(3年・退職)

○横山 拓(3年・奈半利中)

○森田 章(2年・北川中)

転入された先生

今年、新しく転入された先生はおよび村内で異動された先生は次のとおりです。

よろしく願います。

▼紹介事項▲

- ①氏名 ②年齢 ③出身地
- ④前任校 ⑤出身校 ⑥職名・担任・教科 ⑦趣味 ⑧抱負

馬路小学校



① 川 竹 寛

- ②52歳 ③安芸市 ④中山小
- ⑤高知大学 ⑥教頭・川竹学級・毛筆 ⑦写真・釣り

⑧元気で伸びのび育っている馬路の子ども達にふれ、身のひきしまる思いです。

とにかく早く馬路の風土になれ、みなさんの期待にそえるようがんばってやろうと思っています。よろしく願います。

とにかく早く馬路の風土になれ、みなさんの期待にそえるようがんばってやろうと思っています。よろしく願います。



① 長 野 忠 彦

- ②27歳 ③安芸市 ④野根小
- ⑤同朋大学 ⑥6年生 ⑦テニス・ドライブ

⑧初めての僻地教育です。少人数での難しさもありますが、少人数ならではの良さを生かせるような、教育実践ができるよう努力してゆきたいと思っています。

魚梁瀬小学校



① 上 總 真 奈 美

- ②23歳 ③馬路村 ④芸西小
- ⑤四国女子大学 ⑥三・四年生
- ⑦水泳が得意

⑧母校ですので伸び伸びと頑張ります。

馬路中学校



① 福 島 勇

- ②56歳 ③安芸市 ④馬路小
- ⑤安芸高 ⑥校長 ⑦バスケットボール・彫塑・木工芸・音楽・謡曲等があるが、すべて浅薄で文字通り趣味です。

⑧今春の異動で、中学校へ配置変えの命を受け、ご当地では十二年目のお世話になる事となりました。

残りは四年間ですが、微力に鞭打しながら頑張りたいと思っています。よろしくご指導ください。



① 岡 崎 徐 八

- ②58歳 ③室戸市 ④上尾川中
- ⑤中央大学 ⑥教頭・社会・書写 ⑦読書

⑧「自立する人間」をめざして自主、自律の教育に傾注したい。



① 岡 村 正 宣

- ②50歳 ③窪川町 ④愛宕中
- ⑤日本大学 ⑥技術 ⑦日本の食べ物(味)について知ること

⑧雨の多い杉の里に育ち、定着した村人の気質をじっくりと知りたい。花で村を一面にしてみたい。猪の子(ウリボウ)を飼ってみたい。静かに生きたい。



① 小 松 博 仁

- ②39歳 ③安田町 ④東川中
- ⑤東京理科大学 ⑥一年主任・数学・理科 ⑦謡曲

⑧再び馬路村の皆様にお世話になる事になりました。微力ではありますが精一杯頑張る所存でございますので、よろしく願います。



① 山 崎 十 四 子

- ②47歳 ③奈半利町 ④中山中
- ⑤高知女子大学 ⑥英語・国語 ⑦音楽鑑賞

⑧馬路のみなさんといっしょに明るく楽しく元気よく、一日一日を大切に、内容の豊かな生活を過ごしたい。



① 小 松 乃 里 子

- ②23歳 ③安芸市 ④東川中
- ⑤高知女子大学 ⑥国語・英語・家庭 ⑦生花・油絵

⑧教師二年目の年を、馬路中でお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いします。

魚梁瀬中学校



① 山 沖 浩 三

- ②29歳 ③大方町 ④奈半利中
- ⑤中京大学 ⑥体育・美術・技術 ⑦ゴルフ・車・映画・絵画

⑧やるからには、精神的にも身体的にも粘り強い生徒を育てたい。

教育相談所だより

なぜ親の責任が問われるのか

いつの時代でも、そしてどんなに社会が変化しようとも、子どもを育てる第一の責任は家庭、とりわけ両親が負うべきことは言うまでもありませんが、一体、なぜに、そしてどんな点が問題とされているのでしょうか。

宿命的な関わり

今更言うまでもありませんが、親子関係の第一は、親は子どもを選べないし、子どもも親を選べないという、いわば宿命的な関わりといえるでしょう。つまり子どもは好むと好まざるとに拘わらず両親の資質を受け継いでこの世に誕生するわけですから、子どもの在り方について、常に親の責任が問われるのはこのことを出発点にしていると考えねばなりません。

親子関係のあり方

親子関係の第二は、子どもの出産後、親が子どもに対しておこなう意図的、無意図的な働きかけですが、親が子どもにどのような働きかけをおこなうかによって、子どもの資質が大きく影響されるといわれます。最近ではむしろ、この第二の親子関係のあり方いかんが、子どもの資質を決定づけると考えられるようになってきました。

基本的な性格・能力

子どもの意識や行動に対する親の責任が特に強調されるのは、この以上二つのことに起因するのですが、これから結婚して親になるうとする人びと、そして子育ての真っさいちゅうにある親に対し、常に考えていただきたいことです。

そして、このような親子関係は、既に胎児の時期から始まり、三歳頃までに子どもの基本的な性格や能力を決定づけるほどの比重を持つのではなからうか。とまで考えられるようになりました。

資料 青少年育成国民会議編
「三つ子の魂百まで」

② 39歳 ③ 田野町 ④ 奈半利小
⑤ 立正大学 ⑥ 研修指導員・理科 (馬小三・四年) ⑦ 読書・



① 松田千恵

教育委員会

⑧ 早く中学校になれて、魚梁瀬にとけこみたいと思っています。
② 23歳 ③ 安芸市 ④ なし
⑤ 京都女子大学 ⑥ 社会・家庭
⑦ 演劇鑑賞・お寺めぐり・ジグソーパズル
⑧ 早く中学校になれて、魚梁瀬にとけこみたいと思っています。



① 川島京子



旅行・山野を歩くこと。
⑧ 小さな坂道がいくつもいくつも、大きな道へと連なってくるさまに、まさに馬路の教育を見るような思いが致します。
人の肩幅ほどのこの石段から、生活のにおいや温みが伝わってきます。
人々の英知に学び、歴史や伝統を大切にしつつ、「馬路の人」となりて、職務に専念したいと存じます。
よろしく御指導くださいませ。

昭和62年度

中学卒業生進路状況

馬路中学校

乾	和	也	(安芸高)
乾	真	琴	(ニチフ端子)
笹	和	仁	(安芸高)
岡	一	幸	(大平縫製)
東	達	也	(安芸高)
樋	愛	佳	(清和女子高)
乾	弘	美	(安芸高)
乾		暁	(安芸高)
尾	谷	法	(中芸高)
木	下	まどか	(安芸高)
小	松	富美子	(都築紡績)
中	河	里紗	(高知工専)
西	野	昌子	(安芸高)
南		昌子	(安芸高)
古	田	まどか	(安芸高)

魚梁瀬中学校

新	居	朝	香	(高知商業)
伊	吹	香	絵	(学芸高)

馬路村の歴史と伝説



〈三〉

魚梁瀬熊野神社 ①

馬路公民館長 山中 巖

由来

寿永四（一一八五）年三月二十四日、壇の浦の合戦において平家は滅びました。伝説によると能登守平教経は安芸太郎、次郎兄弟を腕にはさんで海に入る



►教経の屋敷跡の記念碑

かに見せかけて、ひそかに壇の浦をのがれました。

教経一族は阿波の祖谷を経て四ツ足峠を南下し甚吉森に出ました。そこを下った馬路村魚梁瀬の中川にかくれました。

しかし土地が狭いので千本山を西へ越し、奥西川一の谷へ移り住んだのです。

この屋敷跡は三方を山に囲まれ、水の便もよく要害の地で、近年まで営林署の苗圃がありましたが、今は萱草にまじって雑木が茂っています。

その茂みの下に自然石が建てられています。「元暦元年行宮御隠居伝説、能登守教経一族之御屋敷跡」の文字が刻まれ「昭和十年三月十五日魚梁瀬有志西川従業員一同建立」とあります。教経一族のいたところを「お屋敷」住居を「お家」といいました。そして守本尊の阿弥陀如来を石仙の上の峰へ安置したので、その峰を「薬師峰」といい

その下の坂を「念仏坂」と呼ぶようになりました。教経一族は、安芸大領真光の援助を受けながら武術の練習に励み、時節の来るのを待ちました。

当時、北川村久江の上に「権の守」がいましたが、教経は彼が敵に情報を伝えるかも知れないと不安に思い、ある時、教経は「権の守」を馬ぜめにするため小石川山へ連れ出して暗殺したと伝えられています。

現在小石川馬場山の上に「権の守」という祠があり、鉄の市女笠のようなものをお祭りしてあります。

何年か年月も過ぎ、教経はこの世を去りました。従臣たちは墓標を作らず、自然石をおき周囲に竹四本を植えて目印としました。

一族は、世の中が落ちつくとともに、土地が狭く生活に不便なため日頃奉斎する熊野権現のご神意をうかがって、ヤナを西川に流し、それが流れついたところ、水没前の魚梁瀬を永住の地としたのです。

熊野権現を中屋敷西の森へ奉斎し、教経の子孫である門脇家は東方に屋敷をかまえ、西方には家老の谷井、中屋はじめ一族郎党が住んでいました。

以来、熊野権現を氏神として毎年旧暦九月十五日に祭祀がお

こなわれてきました。最初は首領自から祭主となり、以後は一族の者が神主となりました。

ご神体は教経が持つてきた「鎧・兜」といわれていますが、現在は「ご神鏡」五面で平安時代以降のものがそろっており貴重なものです。

また、安徳天皇座像、飛龍大菩薩像、不動明王立像が祭られており、いずれも室町時代の作といわれております。

なお現在は、電源開発にと

なつて丸山台地を見おろす崎山の台地に鎮座しており、新暦十月十五日に盛大な例大祭がおこなわれています。

注

熊野神社は昔から「大領権現」とも呼ばれました。これは教経一族が安芸大領（安芸真光）の援助によつて、この地にのがれ生活できたもので、その恩に報いて神に祭つたものと考えられます。

馬路村の文化財

毘沙門天立像（重要文化財）



毘沙門天は像高百四・五センチ。右手に戟（き）をつき、左手をまげて宝塔を捧げ、邪鬼の上に直立する。地方色の誇張のある表情である。身に甲をつけ、着衣装具など入念である。彩色は赭色して白色を呈している。

毘沙門天立像は、不動明王

立像と共に、本尊薬師如来を守護する形で、その両脇に侍立するが、不動、毘沙門を組合せた経軌はないといわれ、恐らくは、深い民衆信仰をもつ明王部の代表不動明王と、神神天部の代表毘沙門天を選んで組合せたものと思われる。



スポーツで
豊かな心と
健康を

スポーツ安全保険に加入しよう

保険料(年額1人あたり)

■スポーツ少年団、子ども会など中学生以下の子どものグループ

350円

■文化活動、奉仕活動のグループおよび老人のグループ(ゲートボールなど)

600円

■ママさんバレーなどの地域スポーツグループ、高校の運動部および大学・会社などのスポーツ同好会など

1,050円

注/ほかに学生連盟、実業団連盟に所属する団体の加入も扱っています。

補償の内容

傷害保険	死亡・後遺障害 入院(1日につき) 通院(1日につき)	最高 1,200万円 3,800円 1,200円
賠償責任保険	支払限度額 対人対物	5,000万円 100万円

対象となる事故

■グループ活動中の事故 ■往復途上の事故

保険期間

昭和63年4月1日より翌年3月31日まで(申込受付は3月から)

お問い合わせは… 財団法人

スポーツ安全協会高知県支部

電話(0888) 21-4751

馬路村教育委員会

電話 4-2216

乾組 初出場・ 輝く初優勝

馬路地区職域ソフトボール大会

昭和六十三年馬路地区職域ソフトボール大会が、四月十六日、春光あふれんばかりに降りそそぐ中、強豪(?)八チームの参加のもとに行われました。前回優勝の川本建設から、優勝トロフィーの返還後、真新しい優勝トロフィーが本大会に寄贈されました。

役場Bチームの主将清岡敬二君の力強い選手宣誓の後、試合

開始はピツタリ一時。Aゾーン、Bゾーンの二面を使つての熱戦となりました。

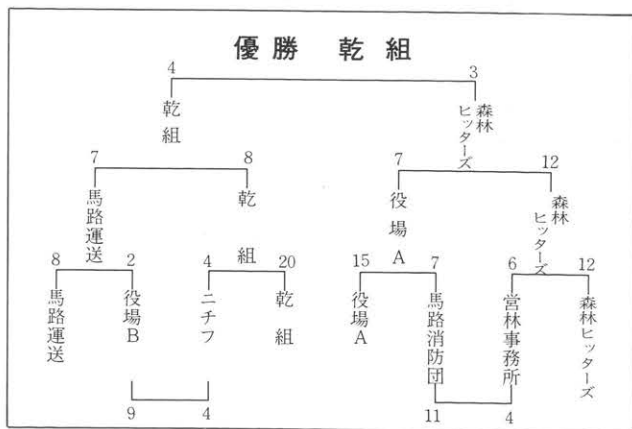
まだ幼さの残つた若者から、ビール腹をズンと突き出したおんちゃんや、男顔負けの馬路の女の心意気をみせる女性達、まさしく老若男女入り混じつての混戦試合となりました。

一回戦、役場B対馬路運送は、役場Bのピッチャーの熱投が報

われず、初回レフトのエラーが最後までひびいて馬路運送快勝。ニチフ対乾組は、ニチフ必死のチームプレーも空しく、乾組の強力打線が爆発して乾組快勝。役場A対馬路消防団は、おおかたの予想に反し、五回役場A

の打線に火がつき、一挙十点の猛攻にあつた消防団の逆転敗け。森林ヒッターズ対営林事務所は、事務所久かたぶりの参加で意気あがるも、森林ヒッターズの若さの前に敗れ去りました。

準決勝戦、馬路運送対乾組は、打線が看板の両チームながら、ともに決定打が出ず、延長八回のすえ乾組が逃げきりました。



役場A対森林ヒッターズは、役場A島崎医師が、再三ファインプレーをみせるものの、森林ヒッターズのランナーをた

めての好打の前に敗れ去りました。決勝戦、初出場の乾組対常勝森林ヒッターズの対決となりました。決勝戦にふさわしく好プレーが続出。応援席にも熱

がはいり、緊迫した試合のすえ、乾組が昨年の川本建設と同じく、初出場初優勝の栄誉に輝いた。

社会体育 の振興

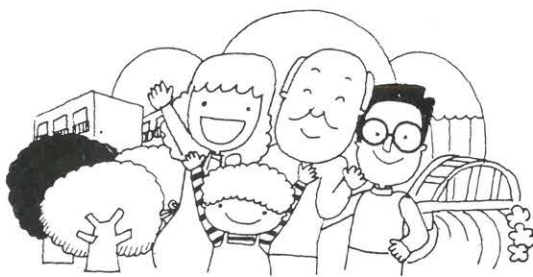
本村の社会体育における振興は、「スポーツで豊かな心と健康を」をスローガンに掲げ、体育会や体育指導員を中心としてスポーツの振興を図り、体力づくり、健康づくりに努めています。

村民すべての人々にスポーツの機会を提供するとともに、特定の人たちだけのスポーツばかりでなく、いつでも、どこでも、だれにでもできるスポーツをめざしています。

昨年度から軽スポーツとして、グラウンド・ゴルフの普及、指導に努めています。児童、生徒から高齢者の方まで、だれでもが気軽にできるスポーツです。各種学級や教室にも取り入れていただき、だんだんと愛好者が増え、定着しつつあるように思われます。

なお従来から継続しているスポーツ大会、スポーツ教室の充実はもとより、社会体育施設の整備や、体育指導員、スポーツ指導員等の研修会を開催し、推進者の知識や経験の充実を図るなど、スポーツを通して明るく豊かな村づくりを進めていきたいと思ひます。

つくるページ のびっば



健康づくり婦人会 研修に参加して...

馬路 國 廣 安 子

あるので上手に生涯付き合うこと。

二、薬はきちんと飲むこと。

三、予防のできる体質と、できない体質があるので必ず受診して、自分の体の状態を知ることと同時に、結果に注意すること。

四、ソルトペーパーで簡単に摂取した食塩の濃度を、尿で調べる方法がある(詳しいことは保健婦さんに聞く)

五、正確な情報を地域に流す様に心がけること。

六、発病前の予防が大切である。なんと言っても予防が第一で、その源は食事であります。減塩、バランスのとれた食事、知っていないが手抜きを日常生活を反省します。

午後の研修地は大方町です。昼食の後、名高い入野松原近くのふる里総合センターに着きました。

砂地に特産品のラッキョウ畑が目につくセンターは、新しい建物で、何百のイスがスイッチひとつでテーブルにつくようになっています。実際に見せていただき本当に驚きました。

大方町田中、安芸地区手島両会長の活動報告があった後、交流会にはいりました。その会の中で、心に残り実行に移したいと思った事を記します。

大方町では、検診や食生活改

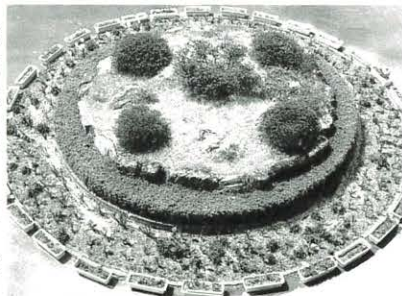
善と同じように、生ゴミの水切運動に地域ぐるみで協力している事です。水切りとは、ビニール袋に入れる前に新しい生ゴミをキュッと手で十二分にしぼった後、ゴミ袋に入れることです。実行している方もあると思いますが、効果は村全体で協力しなくては駄目だと思います。特に御婦人の皆様をお願い申します。私達の大切な税金を、むだについやさないように心がけてください。

また別の方法として、コンボスターの使用です。大きなバケツをひっくり返したような形だと考えてください。生ゴミを土に返す方法です。畑が近くにある方は使ってください。役場職員の家では、使用している方もあります。希望者は、一度に購入する方法もあるかと思われまます。そして各婦人団体が、ひとつに団結して活躍している様子は大変参考になりました。

心のこもった見送りを受けて、宿泊先の中村市へと出発しました。

田中会長のガイドで、花キ団地へ案内してくださいました。海辺の小高い山を造成したハウス団地は、花ばかりだそうで、道路側面はガーベラの花盛りで、行き届いた手入れは見事でした。今は、百合やガーベラ、カスミ草の出荷が多いとの説明でし

た。海辺近くの山は次々に造成中で、これも花キ団地の予定だそうです。一方では花の消費、肥料等を含んだ緑地の流出が原因か、近海で魚が減少し、漁師さんの苦情がでているとの説明に、一長一短はあるものだと思いました。



花キ団地の水々しいガーベラの葉に、ホーレン草を重ねて考えてみると、戦前、戦後を生きてきた私達は、花より団子と言う言葉を思い出します。

豊富な物資文明に囲まれ、不自由を知らない子孫達、一方では家もなく、飢えに泣く子ども達の国もあることを考えると、この平和な世が長く続き、また世界に広がることを願います。この花が、野菜に変わる事がない様に願うとともに、自分達の身近なむだを、もう一度考えるべきではないかと反省のできた旅行でした。



← 新たな出発

みんなで 村民

坂

馬路 小松美和



二十数年前、父に連れられてあがつた校舎へと続くこの坂、不安と希望そして夢をふくらませて、一歩一歩踏みしめてあがつた坂。田舎からボツと町に出た私には、白い校舎がことの他、大きくうつたものだった。

今、この坂を息子と歩く。親元を離れた同じ年、やはり自分と同じ未っ子の息子が、私のもとを離れてゆく。感無量である私の後を少し遅れてついてくる息子の、モールのついた帽子、学生服は、先日までの小学生の幼さを消し、親の自分が言うのも変だが、りりしい少年の姿を作りあげている。また、その姿は私の甘酢っぱい青春の日々と重なって、忘れてかけていたものを鮮やかによみがえらせてくれる。

ほんとに記念写真をとりたい人とは、うつすことなく、心の動きのない友と並んで、この坂で卒業の記念写真をとった。

「オーイ、カッタン（昔の仇名）」校舎の窓から、親友達が、今にも顔を出し、手をふって

れそうな、そんな気さえる。あれもこれも、まるで昨日のごとくよみがえるのに、あれから二十数年たったとは。

当時、とてつもなく、大きく広くうつた校舎、方向音痴の私は、自分の教室と、トイレの往復がやっとだったのに、校舎は更に巨大になり、複雑を極めている。が、親の心配をよそに、息子はまるで、パズルを楽しんでいるように要領よく歩を進めてゆく。三百人の新入生、その父兄、そして関係者、人々がひしめいている中で、「片岡さんじゃないですか」旧姓を呼ばれてハツとすれば、何と、かつて机を並べたなつかしい同級生の姿。

「いやー」「いやー、どうしたか」我ながら、どうしたか」とは愚問であつたのだが、思わず口をついて出た。子どももそつちのけで、かしましく再会を喜びあう。彼女の後をみれば、眉毛の濃い彼女によく似た御子息が、恥しそうに立つて

いる。「似いちゅうねえ」「似いちゅうろう」しごくあたりまえとはいえ、親子とは、何とも不思議なものよと改めて思う。我が子もまた、こういう再会を喜ぶ日がくるのだろうか。

クラス、担任の先生が発表され、教室への移動が始まる。ぎこちなく机の前に座つた子ども達の中で、我が子が一番輝いてみえるから、親馬鹿チャンリンとは、よく言つたものだ。自分の今までの人生は、決して輝かしいものではなかったが、幸福な日々であつたと思う。それは、ここから始まつたような気がする。息子は、ここで何を学び何をつかむのであろう。それは、彼自身が選択して決めること。親の欲は果てしない。人生というこの坂を、ころげ落ちるこ

となく、歩みは遅くとも、一歩一歩着実に登つていつて欲しい。それが彼を育ててくれた人達、友人や先生方への、せめてもの恩返しにつながると思うから。

校門の坂の脇に植えられた幼木だつた桜並木が、今、大木となつて桜花を惜しげもなくふりそそいでくれる。母の背を越した息子の学生服に。ありがとう。そして息子をよろしく。



六十三年度 社会教育 指導員



四月一日から、久保敏雄さんとバトンタッチの小松美和

さん。以下抱負です。

このたび、教育委員会社会教育指導員として、務めさせていただきます。前任の若さあふれる久保君に笑われないよう、女の立場で、女の目で、婦人関係、青少年関係、図書関係の仕事にじっくり取り組んでゆく所存でございます。いたらぬ所が、多々ある事と思われますが、御指導、御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



家族で話し合おう



交通安全・高速道路編

高速道路での安全な車間距離の目安は、一般的に走っている速度の数字をメートルに換えた距離だといわれています。ですから時速100キロのときは100メートル、時速80キロのときは80メートルになります。

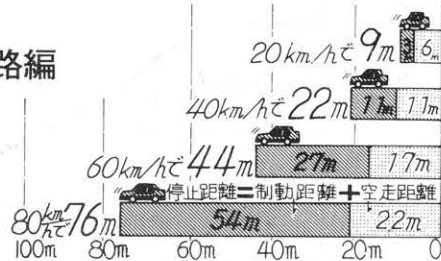
「なにも100メートルも車間距離をとらなくても、オレの腕ならその半分の距離で十分」などと思っている人はいません。

図を見てください。スピードが出れば出るほど空走距離に比べて制動距離がのびているのがわかります（※言葉の意味は図の説明を参照）。

空走距離を縮めるには、ブレーキを踏むまでの時間を早くすればよいのですが、制動距離は、どんな技術を使っても距離を短くすることはできません。なぜなら、すでにブレーキを踏み終え、あとは車が止まるのをただ待つだけの状態だからです。ですから「オレの腕なら……」という考え方が通用しないのです。高速道路では「腕」を過信せず、必ず安全な車間距離をと

ブレーキの過信は禁物

安全な車間距離



※路面が濡れていてすべりやすいときの車間距離は、この1.5倍から3倍くらい必要になります。

空走距離＝ドライバーが危険を感じて、ブレーキを踏み、ブレーキが実際にきき始めるまで走る距離

制動距離＝ブレーキがきき始めてから車が停止するまでの距離

るようにしてください。

なお、車間距離を十分とっていても、前方やその先の自動車の動きに注意していなければ、結果的に必要な車間距離をとっていないことと同じになります。

警察にご協力を

(安芸警察署)
馬路駐在所

警察では、犯罪のない住みよい社会を目指し、治安維持に日夜努力しておりますが、目的達成のためには、どうしても地域住民の警察活動に対する、理解と協力が必要です。つきましては、次の点に御協力のほど、お願いいたします。

① 犯罪について知っていることは、積極的に通報を！

(犯人は、もしかして貴方の側に居るのかも。現場等で不審者をみかけた時は、断片的な情報でも結構ですので、積極的に一一〇番を)

② 聞き込み捜査に御協力を！

(捜査員が村民のみなさまのお宅にお伺いした時は、どんな小さな情報でもよろしいので積極的に協力して下さい。貴方の一言が事件解決のいとは口となるかもしれません。)

③ 被害にあった時は必ず届出を！

氏名	性別	年令	死亡年月日	世帯主	続柄	部落
手島 政代	女	81	63・2・15	卓司	母	魚梁瀬
井上 春海	女	88	63・3・1	満	母	〃
岡田 大作	男	81	63・3・12	大作	本人	東川
西岡 富美子	女	55	63・3・13	義晴	妻	魚梁瀬
五百蔵 ふみ子	女	68	63・4・9	ふみ子	本人	〃
中屋 英子	女	88	63・4・13	英子	〃	〃
谷井 誠二	男	53	63・4・26	誠二	〃	朝日出

ごめい福をお祈りします

父	母	赤ちゃん	続柄	生年月日	部落
山崎 利信	一美	和幸	長男	63・3・5	魚梁瀬

ご出生おめでとございます

④ 「事件かな」と思ったら、一

(「被害が少ない」「面倒だ」「仕返し怖い」などの理由で、被害の届出をしない人がいますが、それは、犯人をかばい、助ける結果となります。被害の拡大を防ぎ、安心して生活できる村にするためにも、勇気をもって被害届けを出して下さい。ご迷惑は、おかけしません。)

以上の点につきまして、村民のみな様の御協力をお願いいたします。

一〇番通報を！
(一一〇番は、事件発生時のだけのものではないのです。怪しい人を、みかけたり、おかしいなと思ったら深夜だろうが早朝だろうがかまいません。即、一一〇番通報を!!)